

位置図

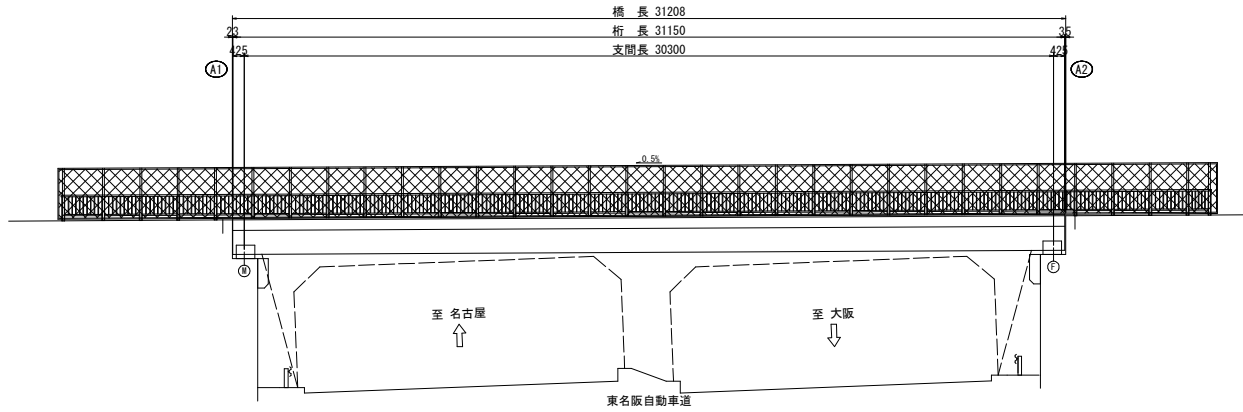
小谷跨道橋

西中谷橋

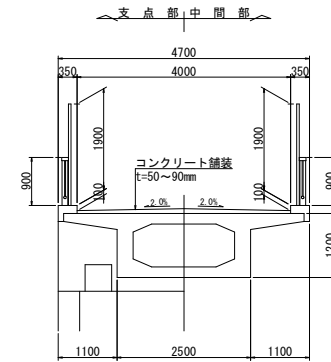
工事名	西中谷橋ほか1橋修繕工事		
図面名	位置図		
作成年月日			
縮尺	図面番号	1 / 30	
会社名			
事業者名	亀山市 土木課		

西中谷橋 現況一般図 縮尺 1:100

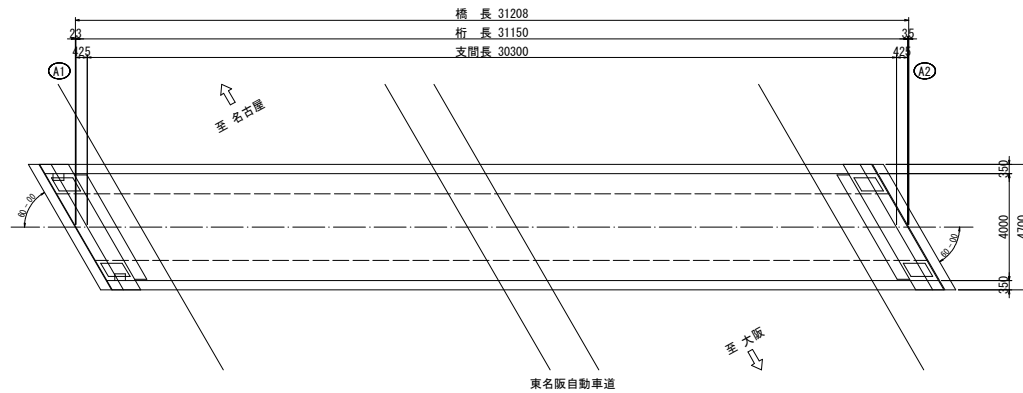
側面図



断面図 S=1:50



平面図

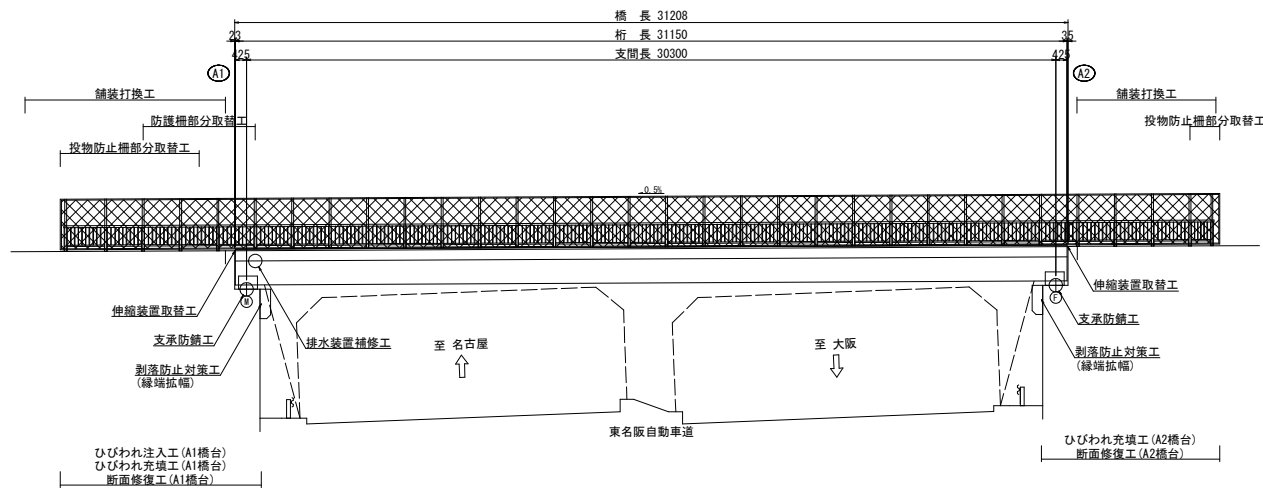


工事名	西中谷橋ほか1橋修繕工事		
図面名	西中谷橋 現況一般図		
作成年月日			
縮尺	1:100	図面番号	2 / 30
会社名			
事業者名	亀山市 土木課		

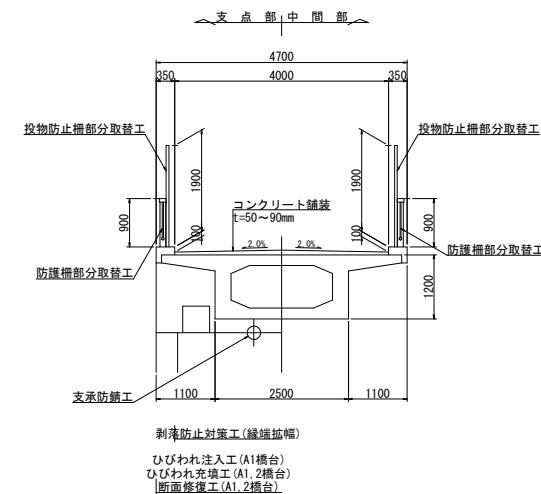
※ 現況線は竣工図書からのトレースであるため、現地で確認を行ってから施工を行うこと。

西中谷橋 対策一般図 縮尺 1:100

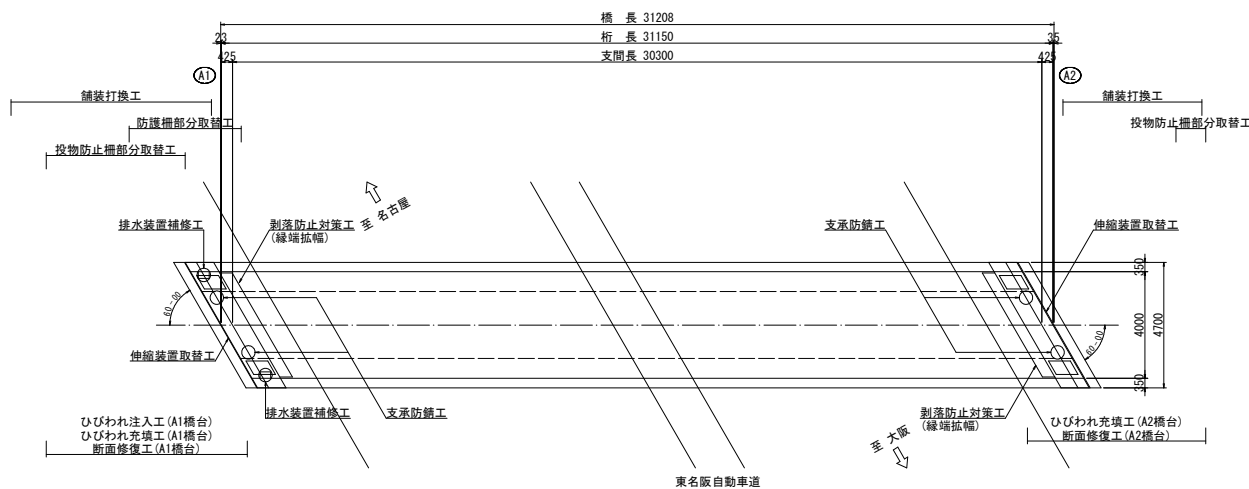
側面図



断面図 S=1:50



平面図



工事名	西中谷橋ほか1橋修繕工事		
図面名	西中谷橋 対策一般図		
作成年月日			
縮尺	1:100	図面番号	3 / 30
会社名			
事業者名	亀山市 土木課		

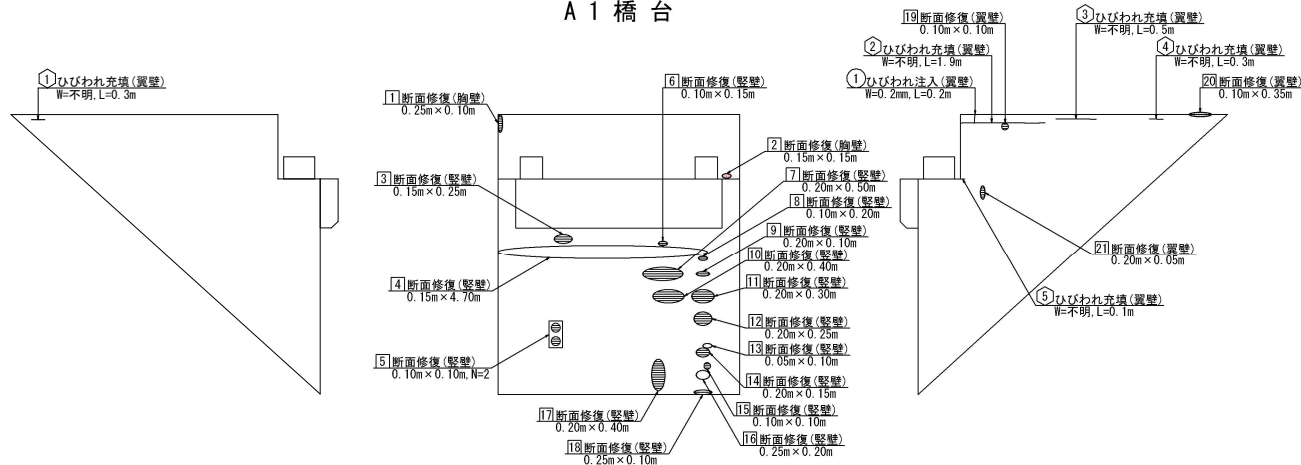
※ 現況線は竣工図書からのトレースであるため、現地で確認を行ってから施工を行うこと。

西中谷橋 補修図(その1) 縮尺 1:60

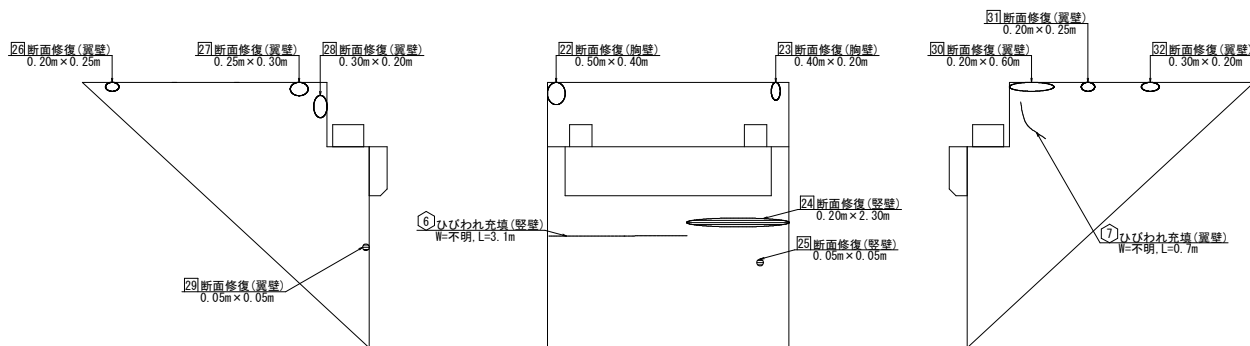
ひびわれ注入工・ひびわれ充填工・断面修復工

凡例	
ひびわれ	←←←←←
遊離石灰	○
剥離	○
漏水	○
鉄筋露出	○
豆板・空洞	○
その他	○

A1 橋台



A2 橋台



ひびわれ注入

位置	ひびわれ幅 (mm)	長さ (m)	箇所	ひびわれ延長 (m)
【A1橋台】				
①	0.2	0.2	1	0.2
小計				0.2
合計				0.2

ひびわれ充填

位置	ひびわれ幅 (mm)	長さ (m)	箇所	ひびわれ延長 (m)
【A1橋台】				
①	-	0.3	1	0.3
②	-	1.9	1	1.9
③	-	0.5	1	0.5
④	-	0.3	1	0.3
⑤	-	0.1	1	0.1
小計				3.1
【A2橋台】				
⑥	-	3.1	1	3.1
⑦	-	0.7	1	0.7
小計				3.8
合計				6.9

断面修復(下部工)

位置	損傷寸法 (m)	箇所	面積 (m ²)
【A1橋台】			
①	0.25 × 0.10	1	0.025
②	0.15 × 0.15	1	0.023
③	0.15 × 0.25	1	0.038
④	0.15 × 4.70	1	0.705
⑤	0.10 × 0.10	2	0.020
⑥	0.10 × 0.15	1	0.015
⑦	0.20 × 0.50	1	0.100
⑧	0.10 × 0.20	1	0.020
⑨	0.20 × 0.10	1	0.020
⑩	0.20 × 0.40	1	0.080
⑪	0.20 × 0.30	1	0.060
⑫	0.20 × 0.25	1	0.050
⑬	0.05 × 0.10	1	0.005
⑭	0.20 × 0.15	1	0.030
⑮	0.10 × 0.10	1	0.010
⑯	0.25 × 0.20	1	0.050
⑰	0.20 × 0.40	1	0.080
⑱	0.25 × 0.10	1	0.025
⑲	0.10 × 0.10	1	0.010
⑳	0.10 × 0.35	1	0.035
㉑	0.20 × 0.05	1	0.010
小計			1.411
【A2橋台】			
㉒	0.50 × 0.40	1	0.200
㉓	0.40 × 0.20	1	0.080
㉔	0.20 × 2.30	1	0.460
㉕	0.05 × 0.05	1	0.003
㉖	0.20 × 0.25	1	0.050
㉗	0.25 × 0.30	1	0.075
㉘	0.30 × 0.20	1	0.060
㉙	0.05 × 0.05	1	0.003
㉚	0.20 × 0.60	1	0.120
㉛	0.20 × 0.25	1	0.050
㉜	0.30 × 0.20	1	0.060
小計			1.161
合計			2.572

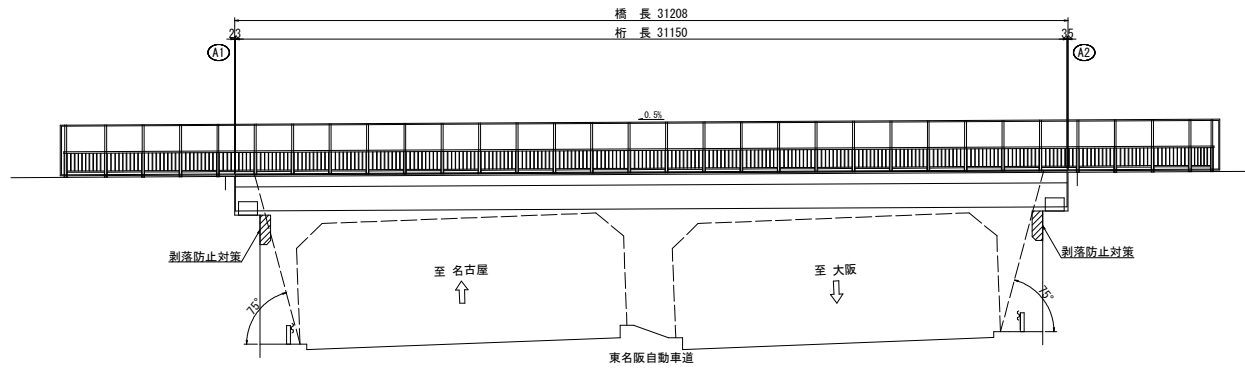
※ はつり深さは6cmと想定

工事名	西中谷橋ほか橋修繕工事		
図面名	西中谷橋 補修図(その1)		
作成年月日			
縮尺	1:60	図面番号	4 / 30
会社名			
事業者名	亀山市 土木課		

注記 1. 各部寸法は、現地にて再度計測を行い決定すること。

西中谷橋 補修図(その2) 縮尺 1:100
剥落防止対策工

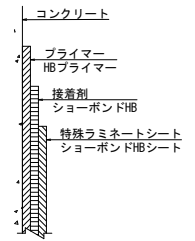
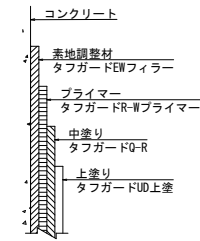
側面図



剥落防止対策工詳細図

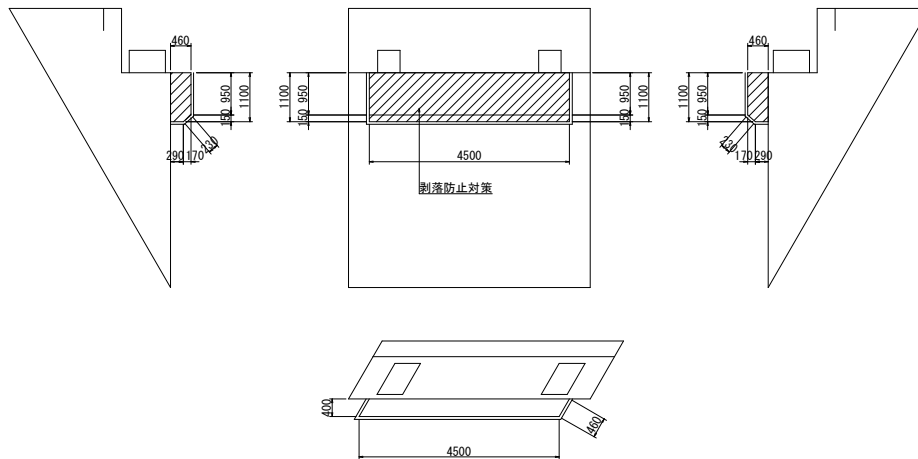
タフガード0-R工法
同等品以上

ハイブリッドシート工法
同等品以上



※ 施工時の養生について、夏季等の外気温23℃以上見込める場合は、施工間隔の短縮が図れる『タフガード0-R工法同等品以上』を使用すること。施工時期が夏季以外で外気温23℃以上見込めない場合は、『ハイブリッドシート工法同等品以上』を使用すること。

縁端拡幅 S=1:60



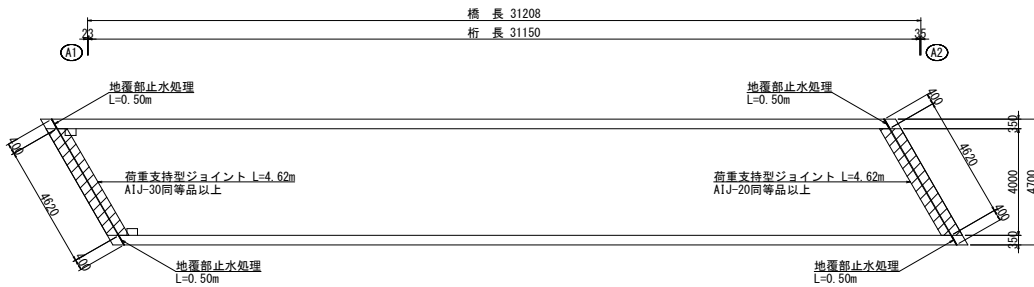
工事名	西中谷橋ほか1橋修繕工事		
図面名	西中谷橋 補修図(その2)		
作成年月日			
縮尺	1:100	図面番号	5 / 30
会社名			
事業者名	亀山市 土木課		

注記 1. 各部寸法は、現地に再度計測を行い決定すること。

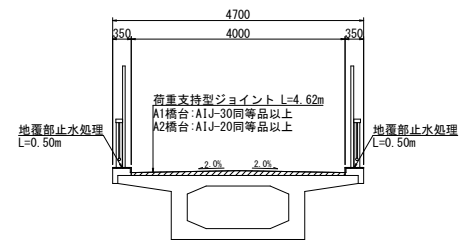
西中谷橋 補修図(その3) 縮尺図示

伸縮装置取替工

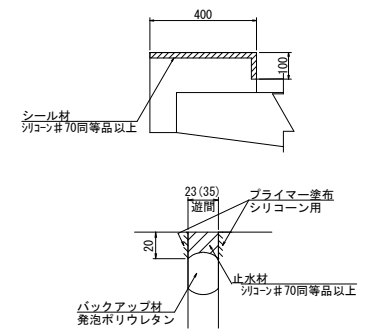
平面図 S=1:100



断面図 S=1:50

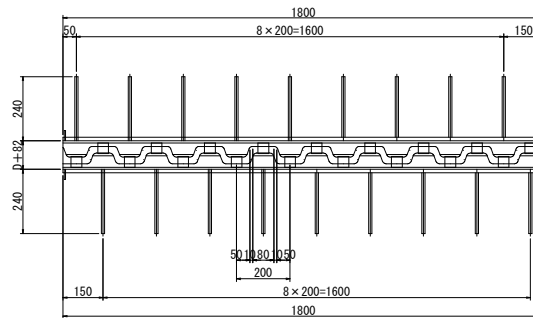
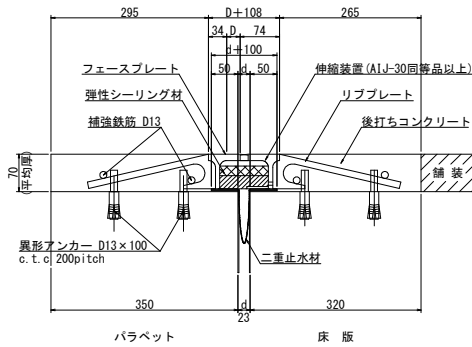


地覆部止水処理詳細図 S=1:10, 1:2

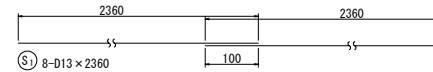


※ ()内の値はA2橋台部での寸法を示す。

伸縮装置詳細図 S=1:5, 10
A1橋台: A1J-30同等品以上



鉄筋加工図



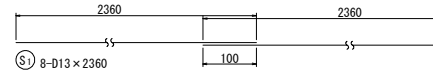
伸縮装置取替数量表 A1橋台

名称	規格	単位	数量	摘要
荷重支持型ジョイント	A1J-30同等品以上	m	4.62	二重止水装置付き
鉄筋	SD345 D13	t	0.019	
後打ちコンクリート	超速硬コンクリート	m ³	0.2	σ3h=24N/mm ²
異形アンカー	D13×100	本	96	

注記

1. ジョイントのタイプ及び配筋計画は、現地状況によって変わる。
2. 既設伸縮装置撤去時のはつり高は、現地状況に応じて決定すること。
3. ジョイントセット遊間Dは施工時の温度及び床版遊間dにより調整すること。
4. 既設ジョイント撤去時バラベット及び床版の脆弱な箇所は全て研りとのこと。
5. 床版遊間は現地調査の上調整すること。
6. ジョイントの裏込幅及びバラベット幅は現地調査の上調整すること。

鉄筋加工図



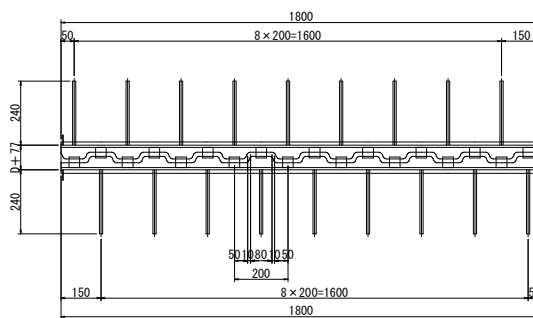
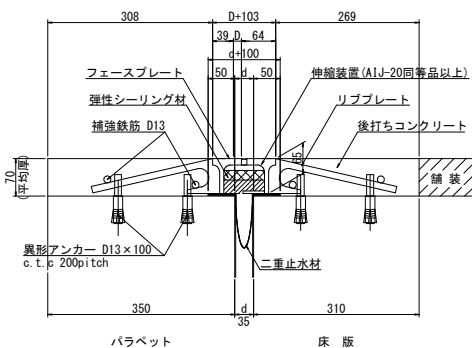
伸縮装置取替数量表 A2橋台

名称	規格	単位	数量	摘要
荷重支持型ジョイント	A1J-20同等品以上	m	4.62	二重止水装置付き
鉄筋	SD345 D13	t	0.019	
後打ちコンクリート	超速硬コンクリート	m ³	0.2	σ3h=24N/mm ²
異形アンカー	D13×100	本	96	

注記

1. ジョイントのタイプ及び配筋計画は、現地状況によって変わる。
2. 既設伸縮装置撤去時のはつり高は、現地状況に応じて決定すること。
3. ジョイントセット遊間Dは施工時の温度及び床版遊間dにより調整すること。
4. 既設ジョイント撤去時バラベット及び床版の脆弱な箇所は全て研りとのこと。
5. 床版遊間は現地調査の上調整すること。
6. ジョイントの裏込幅及びバラベット幅は現地調査の上調整すること。

A2橋台: A1J-20同等品以上

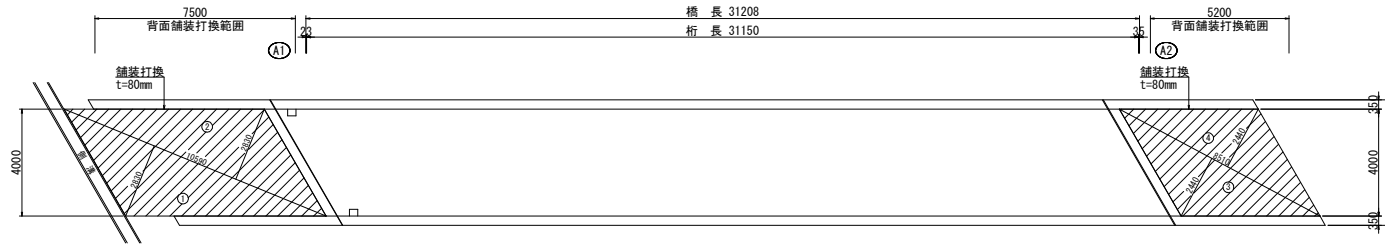


注記 1. 各部寸法は、現地にて再度計測を行い決定すること。

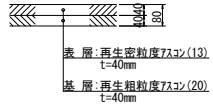
工事名	西中谷橋ほか1橋補修工事
図面名	西中谷橋 補修図(その3)
作成年月日	
縮尺	図示 図面番号 6 / 30
会社名	
事業者名	亀山市 土木課

西中谷橋 補修図(その4) 縮尺 1:100
舗装打換工

平面図



道路部舗装構成図 S=1:10



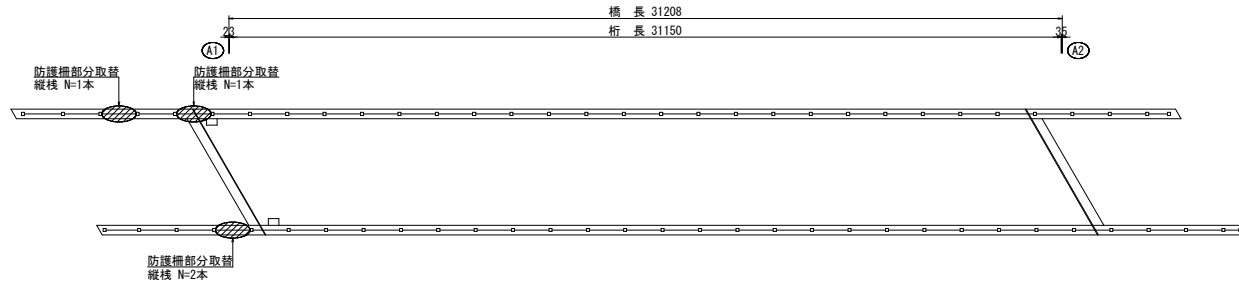
※ 舗装構成は現況舗装を
確認後決定すること。

工事名	西中谷橋ほか1橋修繕工事		
図面名	西中谷橋 補修図(その4)		
作成年月日			
縮尺	1:100	図面番号	7 / 30
会社名			
事業者名	亀山市 土木課		

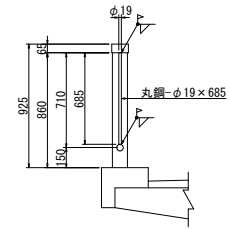
注記 1. 各部寸法は、現地にて再度計測を行い決定すること。

西中谷橋 補修図(その5) 縮尺 1:100
 防護柵部分取替工

平面図



縦柵取替詳細図 S=1:20



1箇所当り
 1-丸鋼 φ19×685 (SR235相当)
 ※ 鋼材は溶融垂鉛めっきを施すこと。

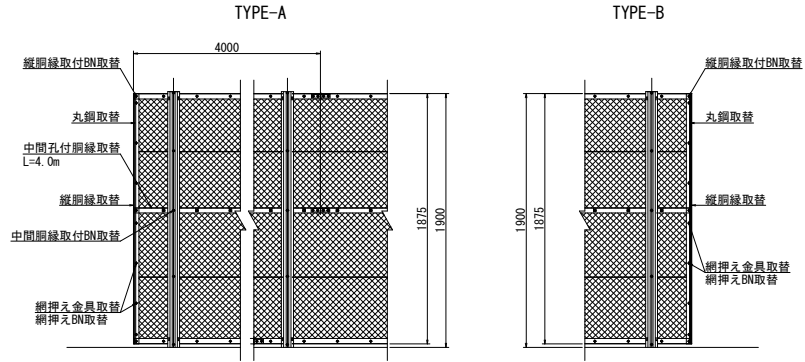
工事名	西中谷橋ほか1橋修繕工事		
図面名	西中谷橋 補修図(その5)		
作成年月日			
縮尺	1:100	図面番号	8 / 30
会社名			
事業者名	亀山市 土木課		

注記 1. 各部寸法は、現地にて再度計測を行い決定すること。

西中谷橋 補修図(その6) 縮尺図示

投物防止柵部分取替工

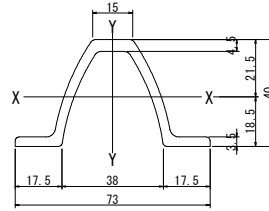
投物防止柵部分取替詳細図 S=1:20



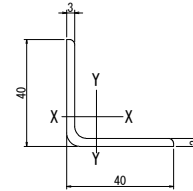
- 1箇所当り
 1-縦胴縁 R付L-40×40×3×1875(SS400)
 1-中間孔付胴縁 R付L-40×40×3×4000(SS400)
 1-丸鋼 φ6.0×1865(SR235相当)
 23-網押え金具 19×26(SPHC)
 3-縦胴縁取付BN M8×20(SUS304)
 23-網押えBN M8×32(SUS304)
 3-中間胴縁取付BN M8×65(SUS304)
- ※ 鋼材はめっき品を用いること。

- 1箇所当り
 1-縦胴縁 R付L-40×40×3×1875(SS400)
 1-丸鋼 φ6.0×1865(SR235相当)
 7-網押え金具 19×26(SPHC)
 3-縦胴縁取付BN M8×20(SUS304)
 7-網押えBN M8×32(SUS304)
- ※ 鋼材はめっき品を用いること。

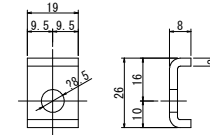
支柱断面図 S=1:1
(VB形鋼)



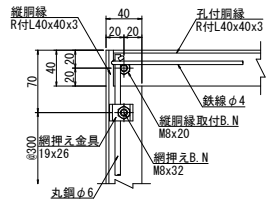
胴縁断面図 S=1:1
(R付L-40×40×3)



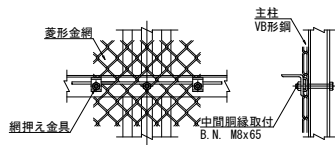
網押え金具 S=1:1
(19×26)



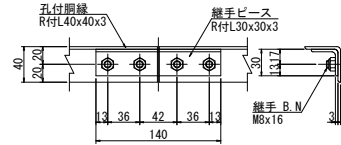
縦胴縁取付詳細 S=1:3



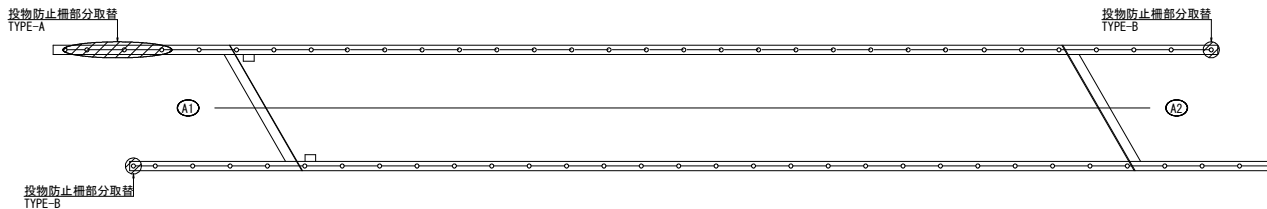
支柱・中間胴縁取付詳細 S=1:5



継手ピース取付詳細 S=1:3



位置図



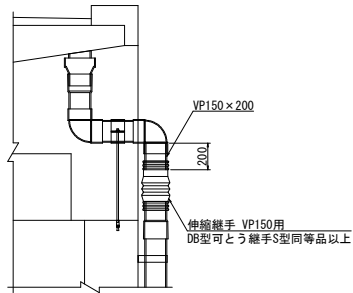
工事名	西中谷橋ほか1橋修繕工事		
図面名	西中谷橋 補修図(その6)		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	9 / 30
会社名			
事業者名	亀山市 土木課		

注記 1. 各部寸法は、現地に再度計測を行い決定すること。

西中谷橋 補修図(その7) 縮尺図示

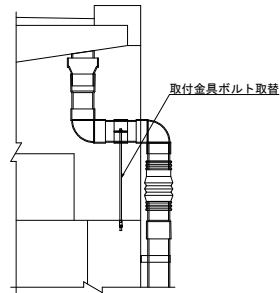
排水装置補修工

排水管部分取替 S=1:20

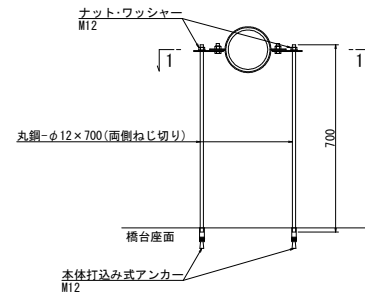


1式当り
1-VP150×200
1-伸縮継手 VP150用(DB型可とう継手S型同等品以上)

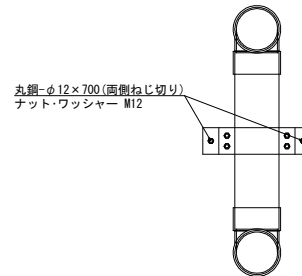
取付け金具ボルト取替 S=1:20



取付金具ボルト詳細図 S=1:10



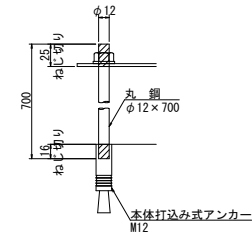
1 - 1



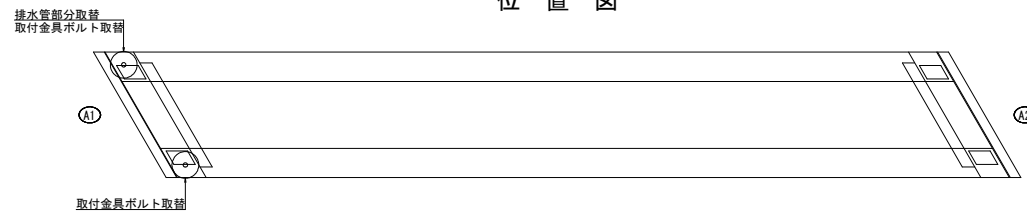
1箇所当り
2-丸鋼 φ12×700(両側ねじ切り) (SR235相当)
2-ナット・ワッシャー M12 (SS400相当)
2-本体打込み式アンカー M12 (SS400相当)

※ 取付け金具の設置高さが想定のため、丸鋼の長さは現地確認後に決定すること。
※ 鋼材は溶融亜鉛めっきを施すこと。

ねじ切り部詳細図 S=1:3



位置図

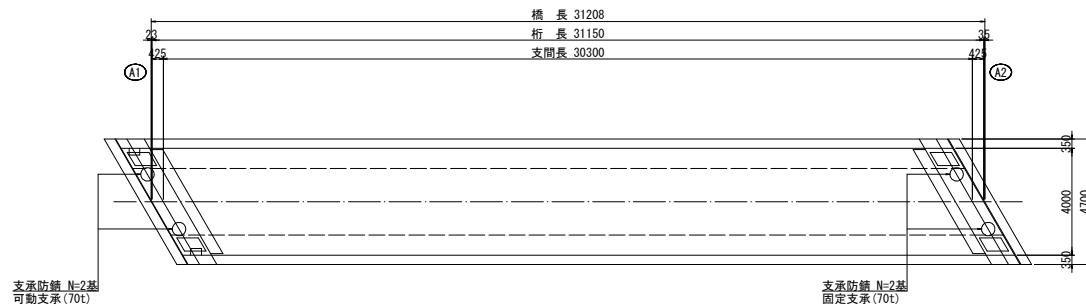


工事名	西中谷橋ほか1橋修繕工事		
図面名	西中谷橋 補修図(その7)		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	10 / 30
会社名			
事業者名	亀山市 土木課		

注記 1. 各部寸法は、現地に再度計測を行い決定すること。

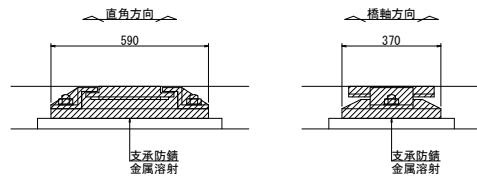
西中谷橋 補修図(その8) 縮尺 1:100
 支承防錆工

平面図

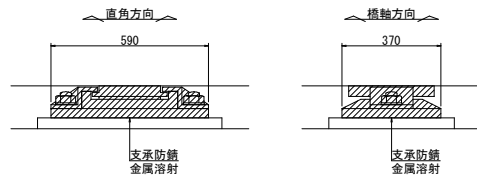


支承防錆詳細図 S=1:10

A1橋台(可動 70t)



A2橋台(固定 70t)

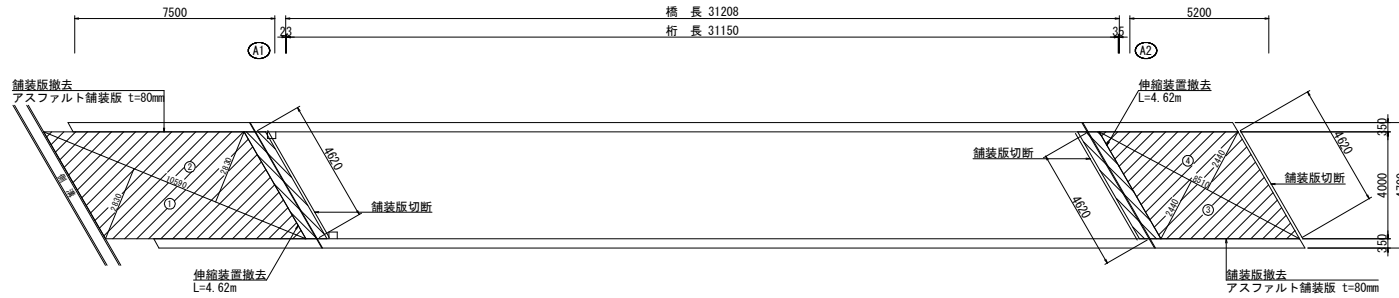


工事名	西中谷橋ほか1橋修繕工事		
図面名	西中谷橋 補修図(その8)		
作成年月日			
縮尺	1:100	図面番号	11 / 30
会社名			
事業者名	亀山市 土木課		

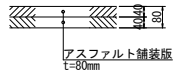
注記 1. 各部寸法は、現地にて再度計測を行い決定すること。

西中谷橋 撤去図(その1) 縮尺図示

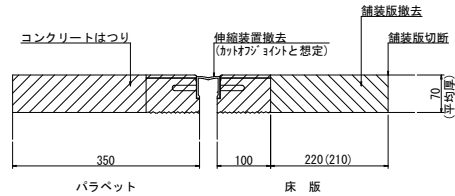
伸縮装置・舗装撤去 S=1:100



道路部舗装詳細図 S=1:10

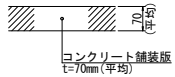


既設伸縮装置詳細図 S=1:5



: コンクリートはつり ※ ()内の値はA2橋台部での寸法を示す。
 : 舗装版撤去

橋面舗装詳細図 S=1:10

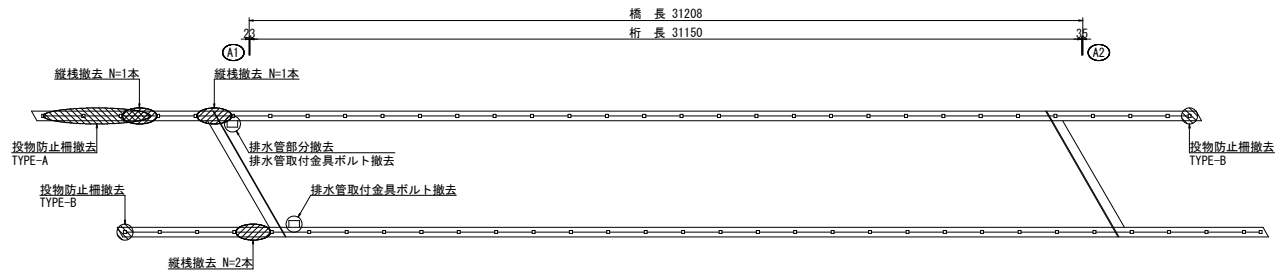


工事名	西中谷橋ほか1橋修繕工事		
図面名	西中谷橋 撤去図(その1)		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	12 / 30
会社名			
事業者名	亀山市 土木課		

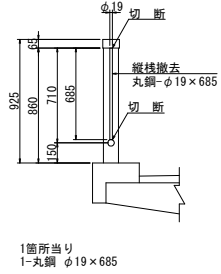
注記 1. 各部寸法は、現地にて再度計測を行い決定すること。

西中谷橋 撤去図(その2) 縮尺図示

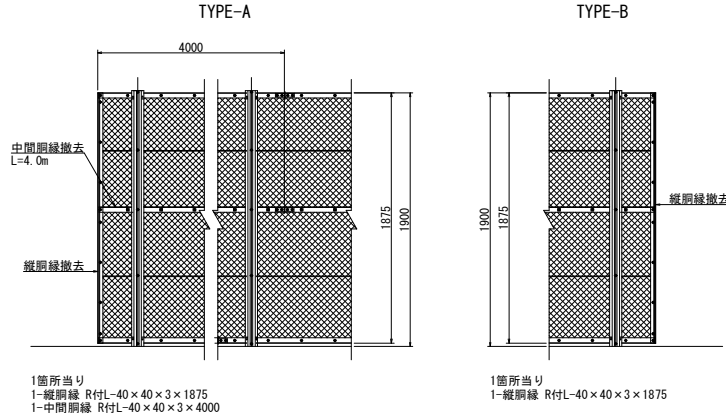
防護柵・投物防止柵・排水管撤去 S=1:100



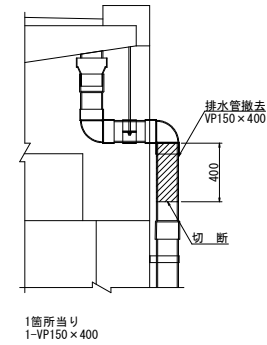
縦柵撤去詳細図 S=1:20



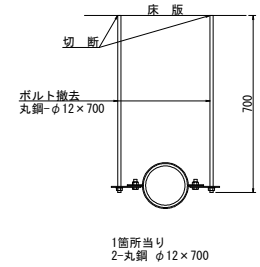
投物防止柵部分撤去詳細図 S=1:20



排水管部分撤去詳細図 S=1:20



取付金具ボルト撤去詳細図 S=1:10

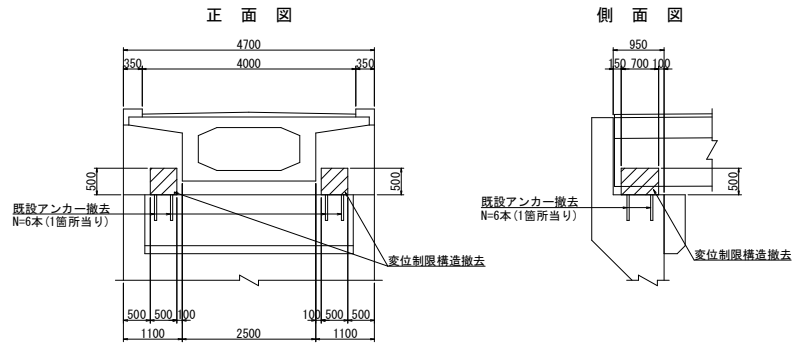


工事名	西中谷橋ほか1橋修繕工事		
図面名	西中谷橋 撤去図(その2)		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	13 / 30
会社名			
事業者名	亀山市 土木課		

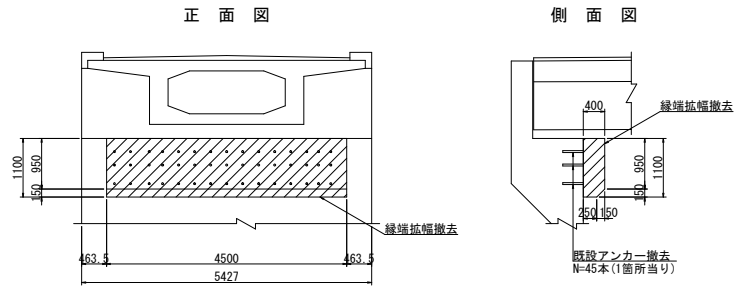
注記 1. 各部寸法は、現地に再度計測を行い決定すること。

西中谷橋 撤去図(その3) 縮尺図示

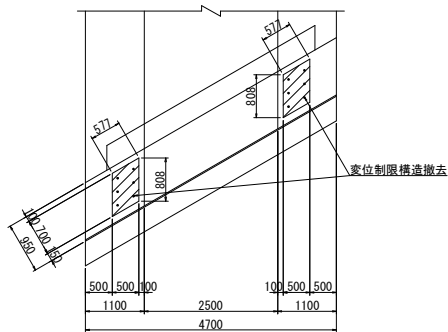
変位制限構造撤去詳細図 S=1:50



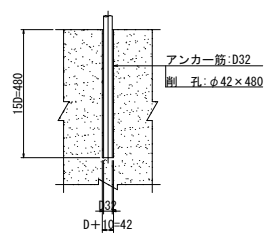
縁端拡幅撤去詳細図 S=1:50



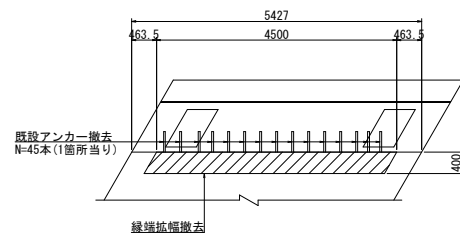
平面図



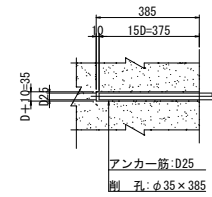
既設アンカー撤去詳細図 S=1:10



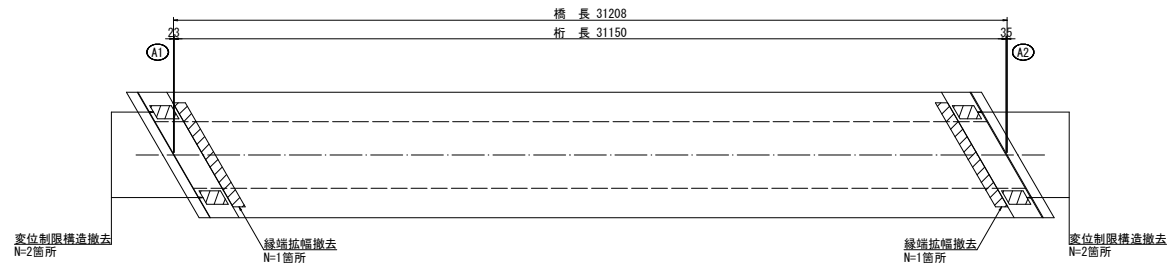
平面図



既設アンカー撤去詳細図 S=1:10



位置図

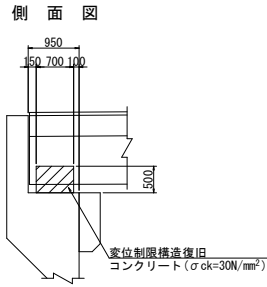
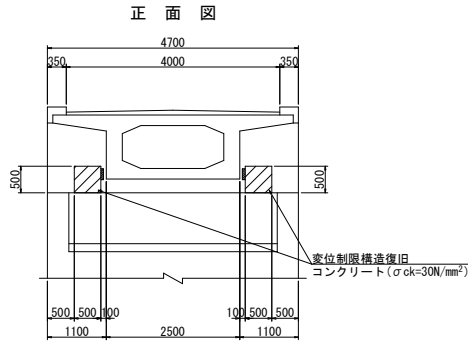


工事名	西中谷橋ほか1橋修繕工事		
図面名	西中谷橋 撤去図(その3)		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	14 / 30
会社名			
事業者名	亀山市 土木課		

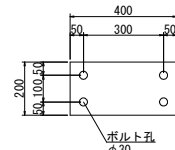
注記 1. 各部寸法は、現地にて再度計測を行い決定すること。

西中谷橋 復旧図(その1) 縮尺図示

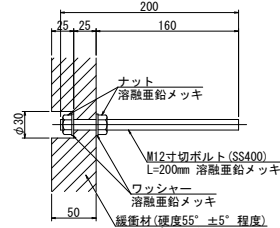
変位制限構造復旧詳細図 S=1:50



緩衝材ボルト取付図 S=1:10

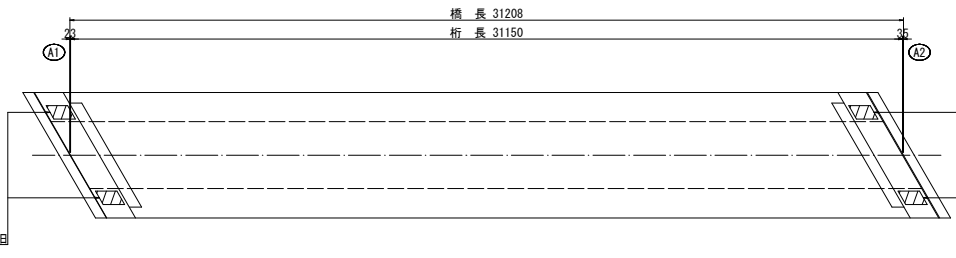


緩衝材取付詳細図 S=1:3



40D7 レンガ L 400×200×50 硬度55° ±5° 程度
 Bolt 4-M12×200 (SS400) 溶融亜鉛メッキ
 Nut 8-M12 (SS400) 溶融亜鉛メッキ
 Washer 8-M12 (SS400) 溶融亜鉛メッキ

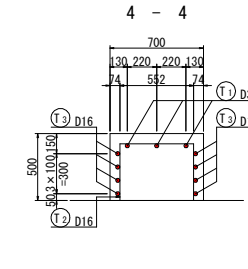
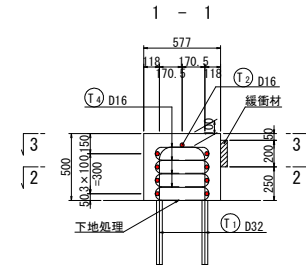
位置図



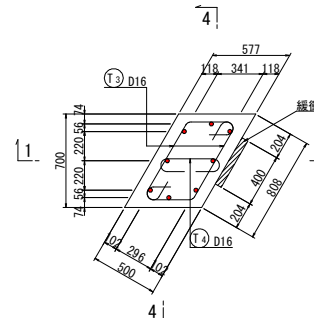
変位制限構造復旧 N=2箇所

変位制限構造復旧 N=2箇所

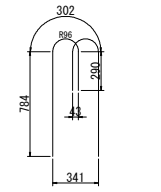
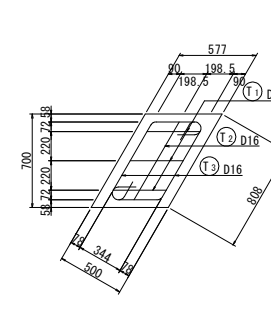
変位制限構造配筋図 S=1:20



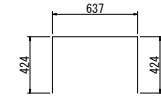
2-2 断面図



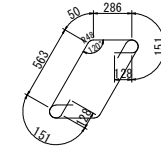
3-3 断面図



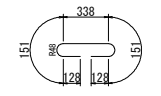
T1 6-D32×1380



T2 1-D16×1440

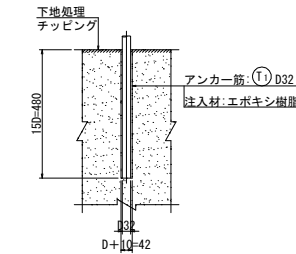


T3 8-D16×1460



T4 4-D16×900

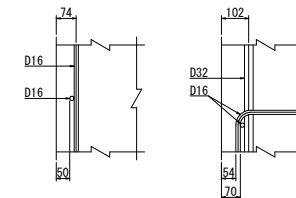
アンカー定着詳細図 S=1:10



鉄筋質量表

記号	径 (mm)	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	換要
T1	D32	1380	6	6.23	8.60	52	□
T2	D16	1440	1	1.56	2.25	2	□
T3	"	1460	8	"	2.28	18	□
T4	"	900	4	"	1.40	6	□
						78 kg	
鉄筋材質: SD345							4箇所当り
						D32	52 kg
						D16	26 "
						合計	78 kg 312 kg

かぶり詳細図 S=1:10

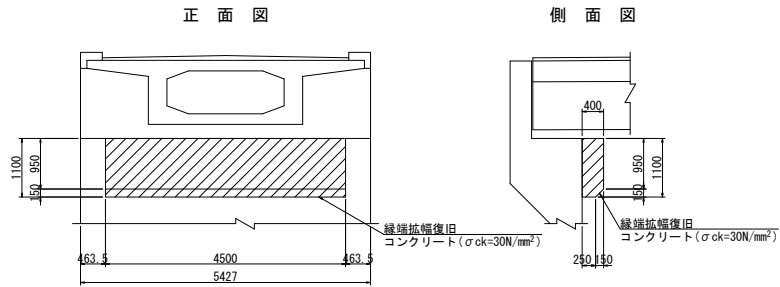


注記 1. 各部寸法は、現地にて再度計測を行い決定すること。

工事名	西中谷橋ほか橋修繕工事
図面名	西中谷橋 復旧図(その1)
作成年月日	
縮尺	図示 図面番号 15 / 30
会社名	
事業者名	亀山市 土木課

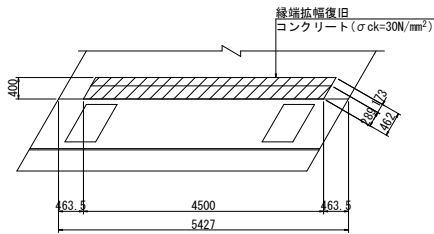
西中谷橋 復旧図(その2) 縮尺図示

縁端拡幅復旧詳細図 S=1:50



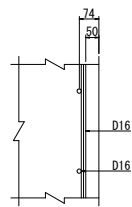
正面図

側面図

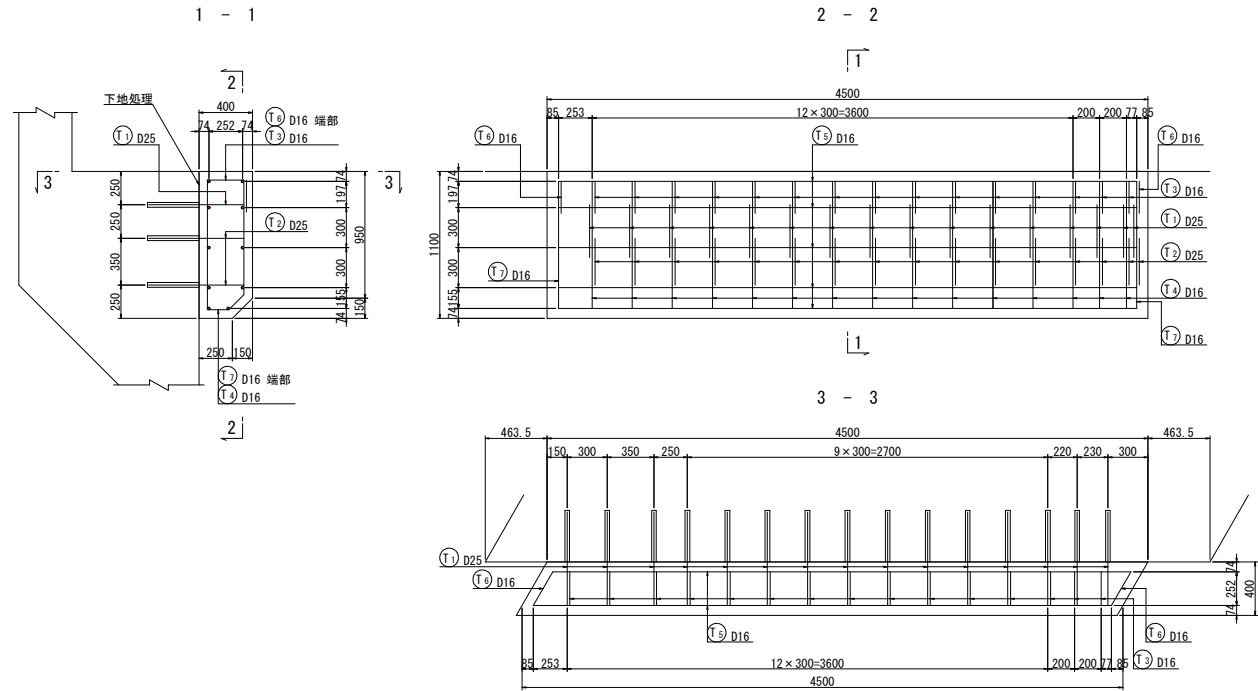


平面図

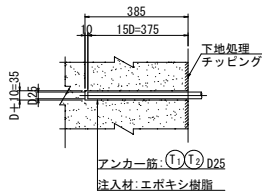
かぶり詳細図 S=1:10



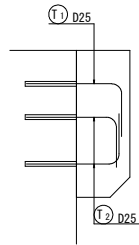
縁端拡幅配筋図 S=1:20



アンカー定着詳細図 S=1:10



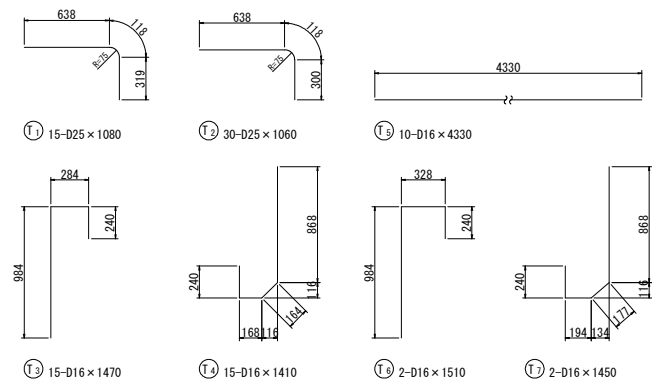
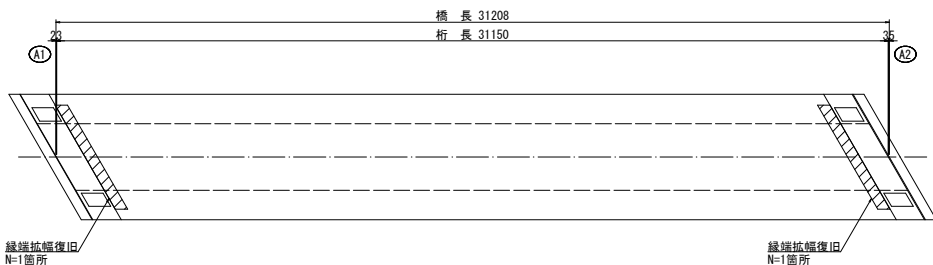
アンカー筋組み立て図 S=1:20



鉄筋質量表

記号	径 (mm)	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	橋台1基当り
T1	D25	1 080	15	3.98	4.30	65	┌
2	"	1 060	30	"	4.22	127	┌
3	D16	1 470	15	1.56	2.29	34	┌
4	"	1 410	15	"	2.20	33	┌
5	"	4 330	10	"	6.75	68	┌
6	"	1 510	2	"	2.36	5	┌
7	"	1 450	2	"	2.26	5	┌
						337 kg	
鉄筋材質:SD345							4箇所当り
						D25	192 kg 384 kg
						D16	145 " 290 "
						合計	337 kg 674 kg

位置図

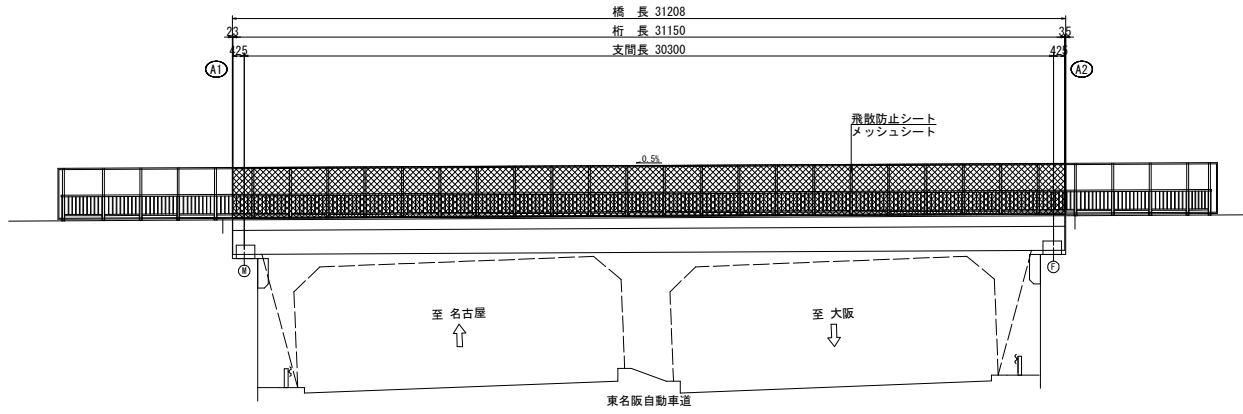


工事名	西中谷橋ほか橋修繕工事
図面名	西中谷橋 復旧図(その2)
作成年月日	
縮尺	図示 図面番号 16 / 30
会社名	
事業者名	亀山市 土木課

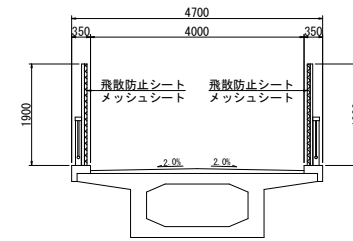
注記 1. 各部寸法は、現地にて再度計測を行い決定すること。

西中谷橋 仮設図 縮尺 1:100

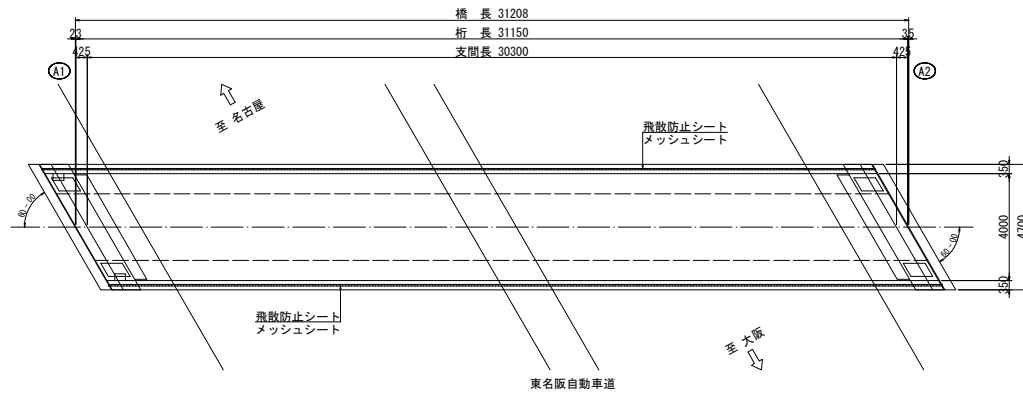
側面図



断面図 S=1:50



平面図



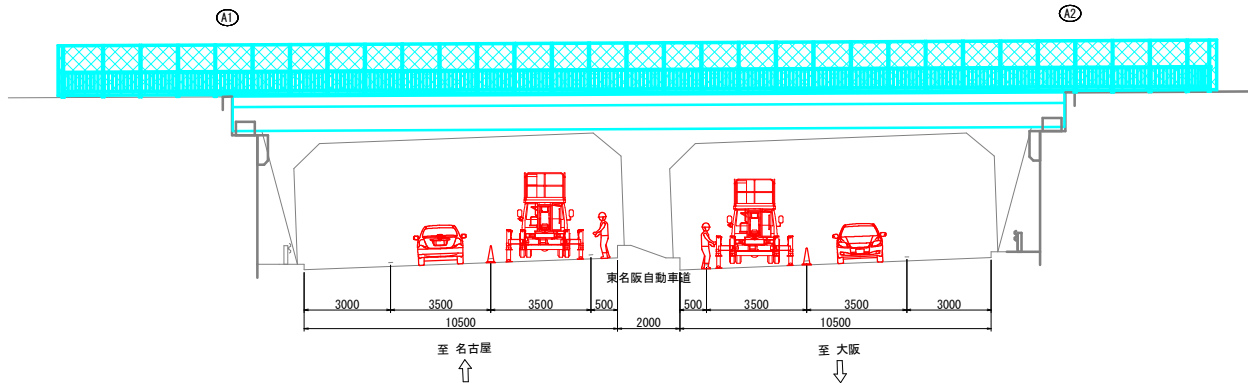
工事名	西中谷橋ほか1橋修繕工事		
図面名	西中谷橋 仮設図		
作成年月日			
縮尺	1:100	図面番号	17 / 30
会社名			
事業者名	亀山市 土木課		

西中谷橋 交通規制図(その2) 縮尺 1:150

(参考図)

(追越車線規制)

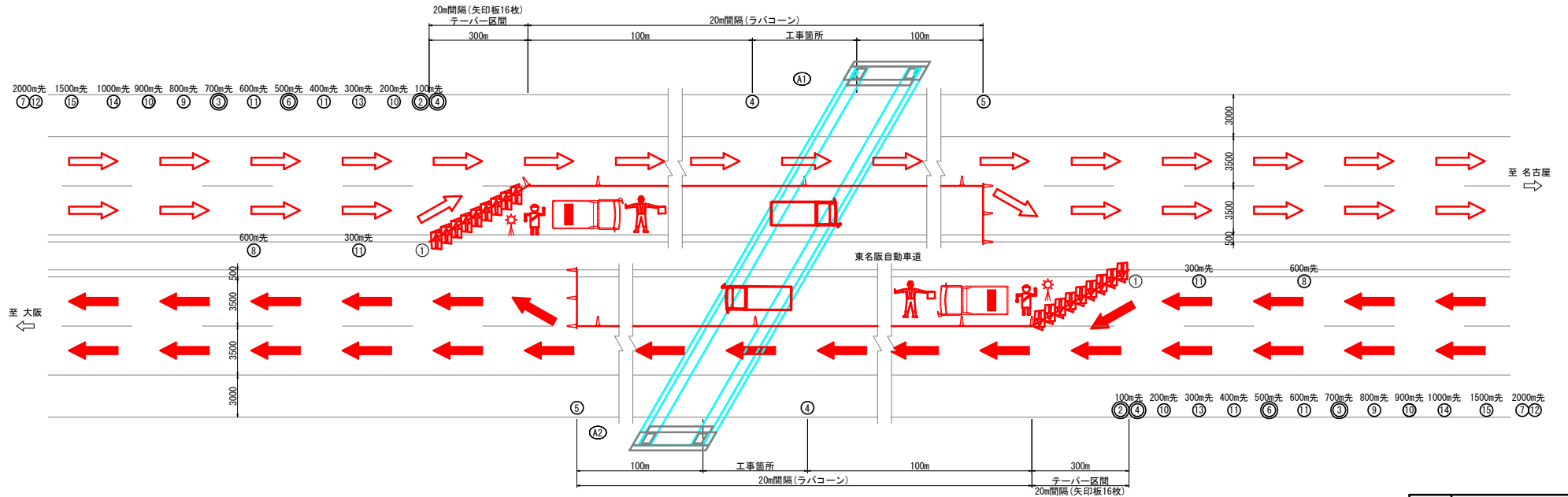
側面図 S=1:100



① 道路標識	② 道路標識	③ 道路標識	④ 道路標識	⑤ 道路標識	⑥ 道路標識	⑦ 道路標識	⑧ 道路標識	⑨ 道路標識	⑩ 標示板	⑪ 標示板
⑫ 標示板	⑬ 標示板	⑭ 標示板	⑮ 標示板	▲ ラバコーン	▲ 交通監視員	▲ ロボット	▲ AVライト	▲ 矢印板	▲ 標識車	

※ 矢印板は、自発光式矢印板を併用すること。
※ ○ は、内照式標識板を使用すること。

平面図



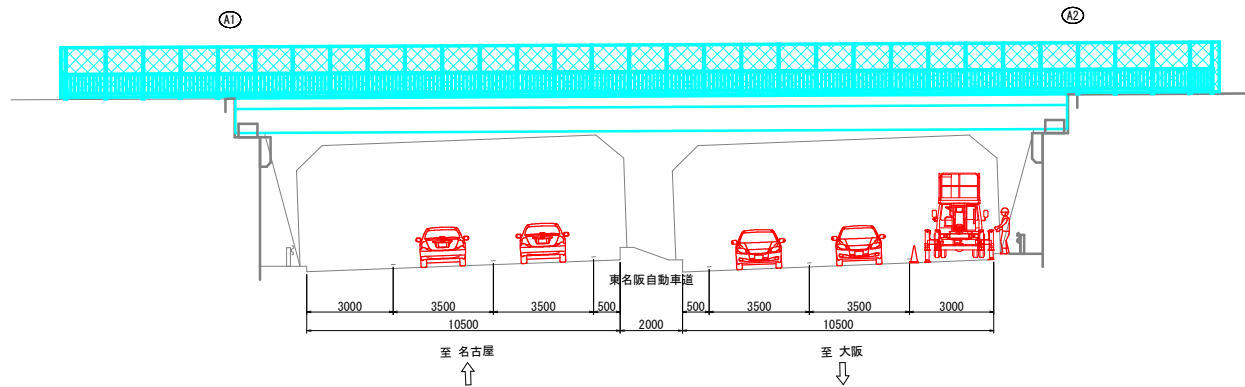
工事名	西中谷橋ほか1橋修繕工事
図面名	西中谷橋 交通規制図(その2)(参考図)
作成年月日	
縮尺	1:150
図面番号	20 / 30
会社名	
事業者名	

注記 1. 工事予告看板の設置数及び距離は、現地の状況及び協議によって決定すること。

西中谷橋 交通規制図(その3) 縮尺 1:150

(参考図)
(路肩規制)

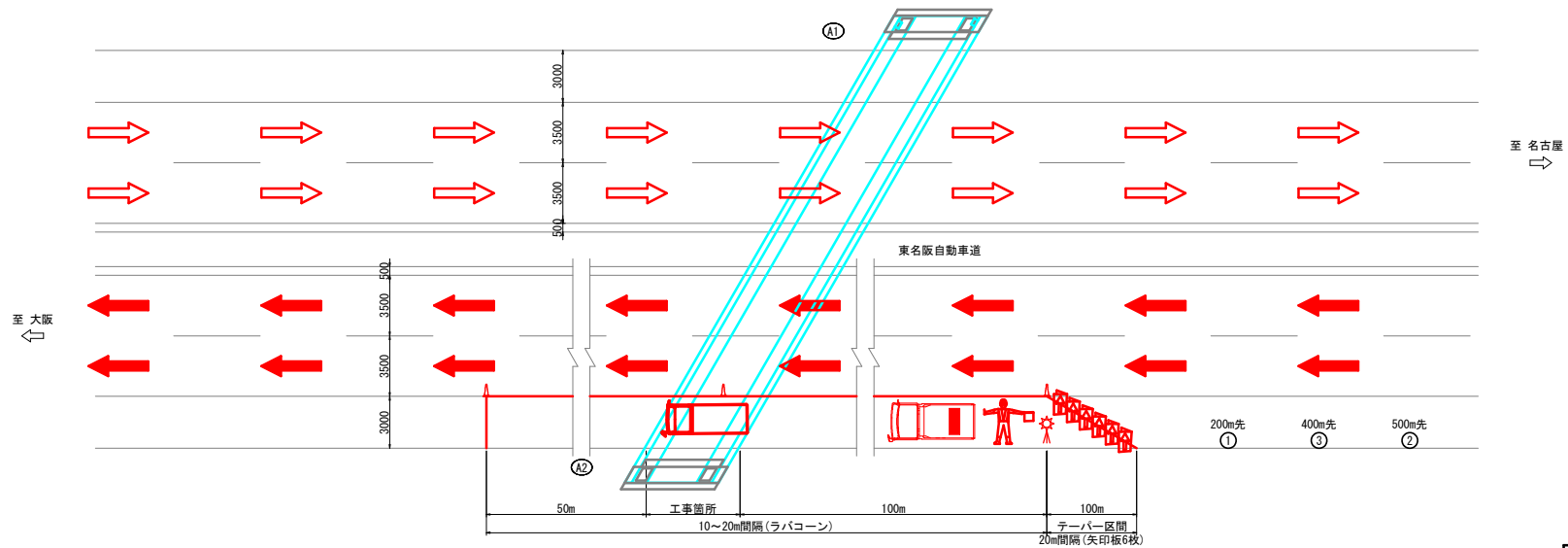
側面図 S=1:100



① 道路標識	② 道路標識	③ 標示板	▲ ラバコーン

※ 矢印板は、自発光式矢印板を併用すること。
※ 標識は、内照式標識板を使用すること。

平面図



※ ラバコーンは路肩外側線内に設置するものとする。

工事名	西中谷橋ほか1橋修繕工事		
図面名	西中谷橋 交通規制図(その3)(参考図)		
作成年月日			
縮尺	1:150	図面番号	21 / 30
会社名			
事業者名			

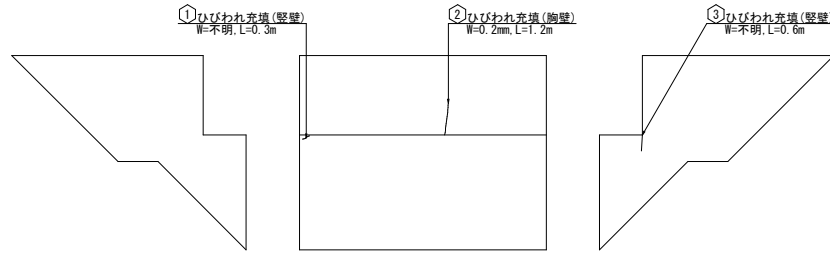
注記 1. 工事予告看板の設置数及び距離は、現地の状況及び協議によって決定すること。

小谷跨道橋 補修図(その1) 縮尺 1:100

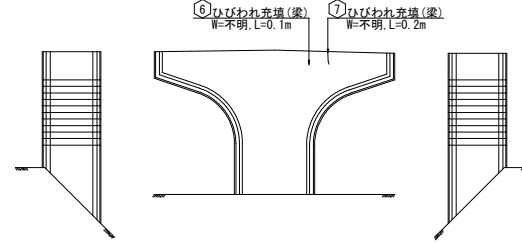
ひびわれ充填工

凡 例	
ひびわれ	←←←←←←←←←←
遊離石灰	⊖
剥離	⊖
漏水	⊖
鉄筋露出	⊖
豆板・空洞	⊖
その他	⊖

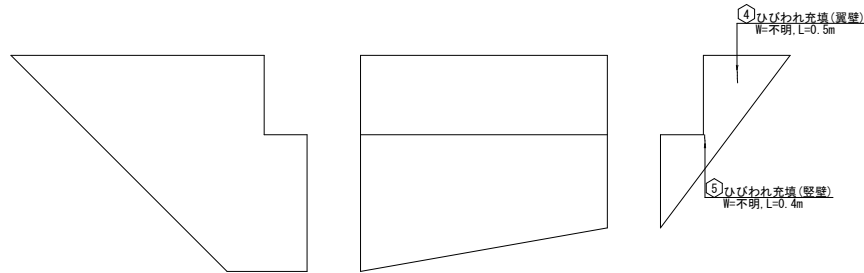
A 1 橋台



P 1 橋脚



A 2 橋台



ひびわれ充填

位置	ひびわれ幅 (mm)	長さ (m)	箇所	ひびわれ延長 (m)
【A1橋台】				
①	-	0.3	1	0.3
②	0.2	1.2	1	1.2
③	-	0.6	1	0.6
小計				2.1
【A2橋台】				
④	-	0.5	1	0.5
⑤	-	0.4	1	0.4
小計				0.9
【P1橋脚】				
⑥	-	0.1	1	0.1
⑦	-	0.2	1	0.2
小計				0.3
合計				3.3

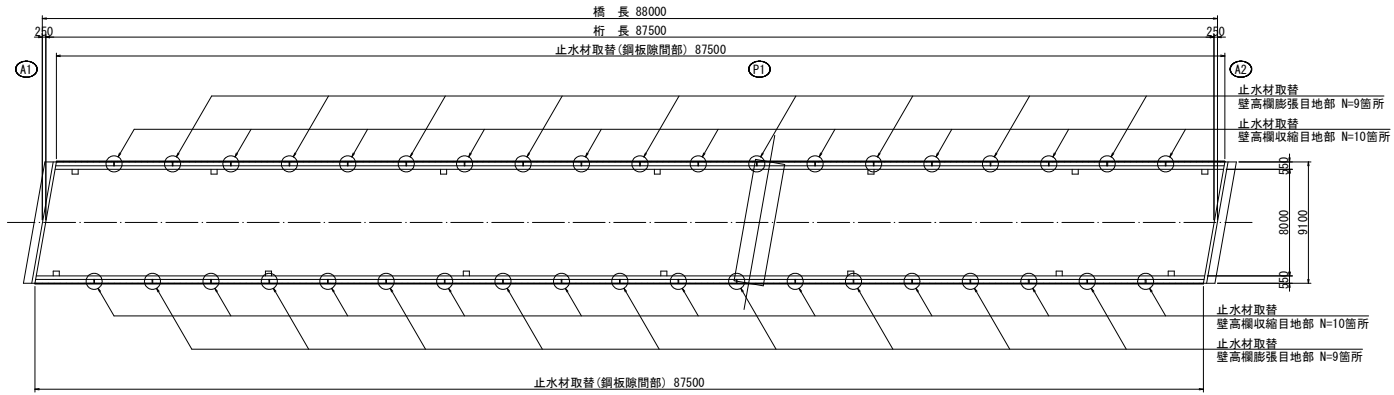
工事名	西中谷橋ほか1橋修繕工事		
図面名	小谷跨道橋 補修図(その1)		
作成年月日			
縮尺	1:100	図面番号	24 / 30
会社名			
業者名	亀山市 土木課		

注記 1. 各部寸法は、現地にて再度計測を行い決定すること。

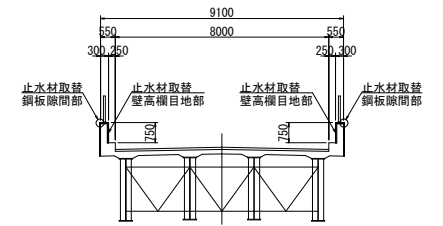
小谷跨道橋 補修図(その2) 縮尺図示

止水材取替工

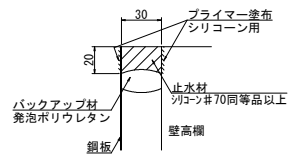
平面図 S=1:200



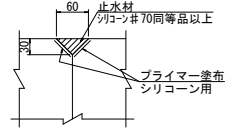
断面図 S=1:100



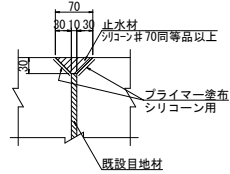
鋼板隙間部目地詳細図 S=1:2



収縮目地詳細図 S=1:5



膨張目地詳細図 S=1:5



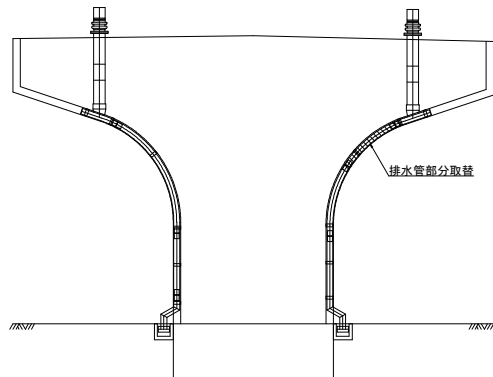
工事名	西中谷橋ほか1橋修繕工事		
図面名	小谷跨道橋 補修図(その2)		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	25 / 30
会社名			
事業者名	亀山市 土木課		

注記 1. 各部寸法は、現地に再度計測を行い決定すること。

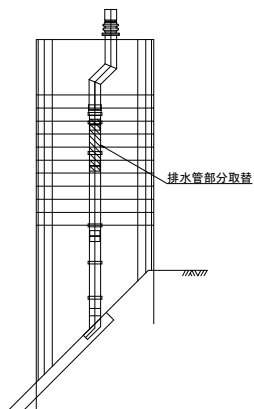
小谷跨道橋 補修図(その3) 縮尺図示

排水管部分取替工

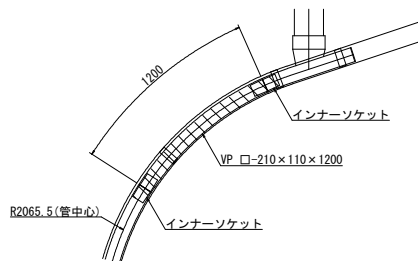
P1橋脚正面図 S=1:50
A1橋台側



P1橋脚側面図 S=1:50
名古屋側



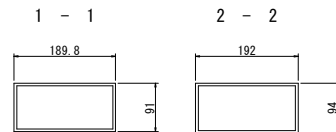
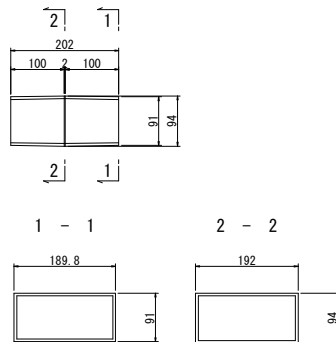
排水管部分取替詳細図 S=1:20



1式当り
1-VP □-210×110×1200
2-インナーソケット □-210×110用

※ 管の延長は現地にて確認を行い決定すること。

インナーソケット S=1:5
□-210×110用

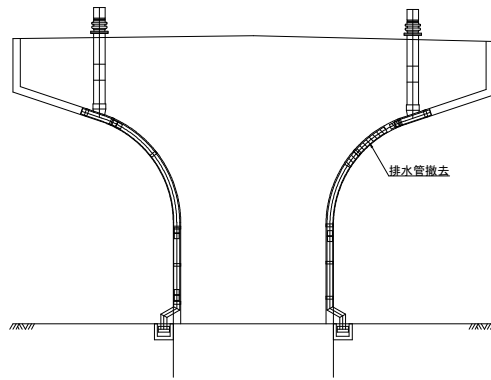


工事名	西中谷橋ほか1橋修繕工事		
図面名	小谷跨道橋 補修図(その3)		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	26 / 30
会社名			
事業者名	亀山市 土木課		

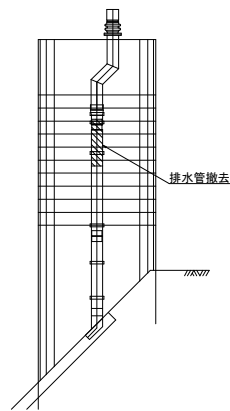
注記 1. 各部寸法は、現地にて再度計測を行い決定すること。

小谷跨道橋 撤去図 縮尺 1:50

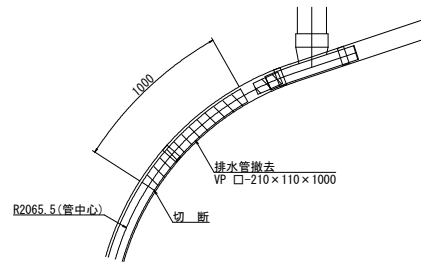
P1橋脚正面図
A1橋台側



P1橋脚側面図
名古屋側



排水管撤去詳細図 S=1:20



1式当り
1-VP □-210×110×1000

※ 切断位置は現地確認後、協議の上決定すること。

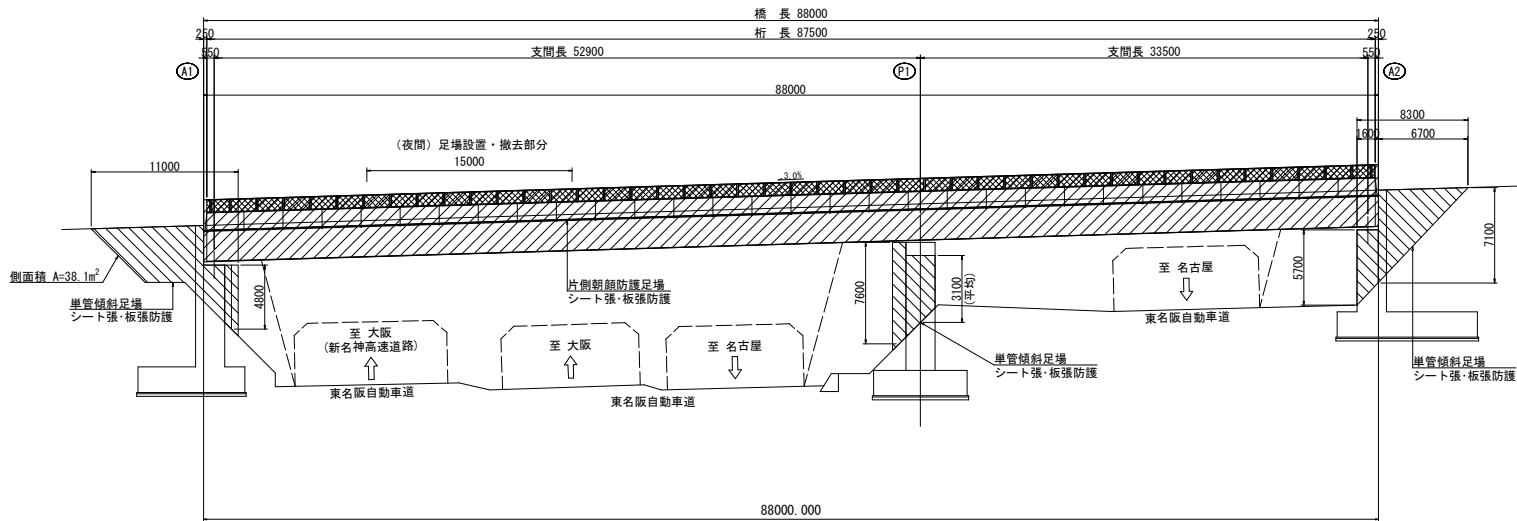
工事名	西中谷橋ほか1橋修繕工事		
図面名	小谷跨道橋 撤去図		
作成年月日			
縮尺	1:50	図面番号	27 / 30
会社名			
事業者名	亀山市 土木課		

注記 1. 各部寸法は、現地にて再度計測を行い決定すること。

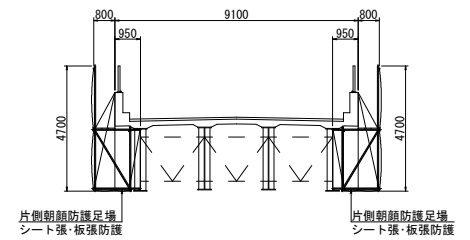
小谷跨道橋 足場工図 (参考図)

縮尺 1:200

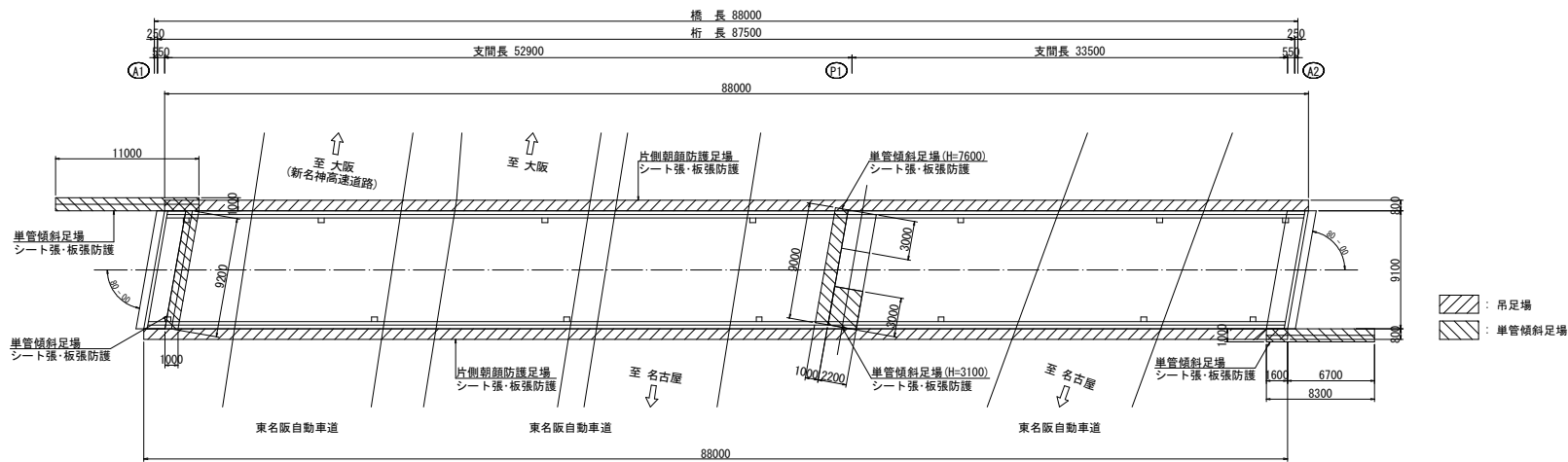
側面図



断面図 S=1:100



平面図



- 注記 1. 足場設置時は、現地の建築限界を確認の上、行うこと。
 2. 足場設置期間中、足場側面に下端位置を示す保安灯(すずらん灯)、頭上注意、桁下高を示す看板等を設置すること。
 3. 足場設置時、施工時には、桁下高等の注意を促す工事予告看板等を設置すること。
 4. 図中の東名阪自動車道下り線(大阪方面)OFFランプ追越車線及び、東名阪自動車道下り線(大阪方面)本線走行車線上での足場設置・撤去作業は夜間交通規制中(20時から翌6時)に行うこと。

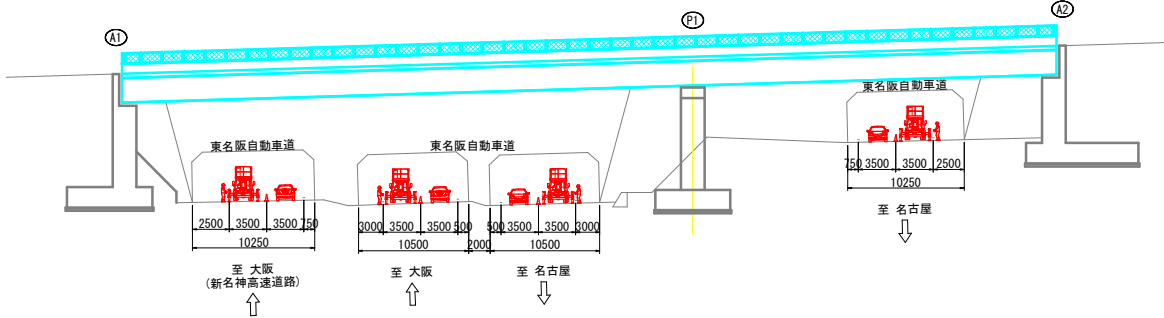
工事名	西中谷橋ほか1橋修繕工事		
図面名	小谷跨道橋 足場工図(参考図)		
作成年月日			
縮尺	1:200	図面番号	28 / 30
会社名			
事業者名	亀山市 土木課		

小谷跨道橋 交通規制図(その1) 縮尺 1:300

(参考図)

(走行車線規制)

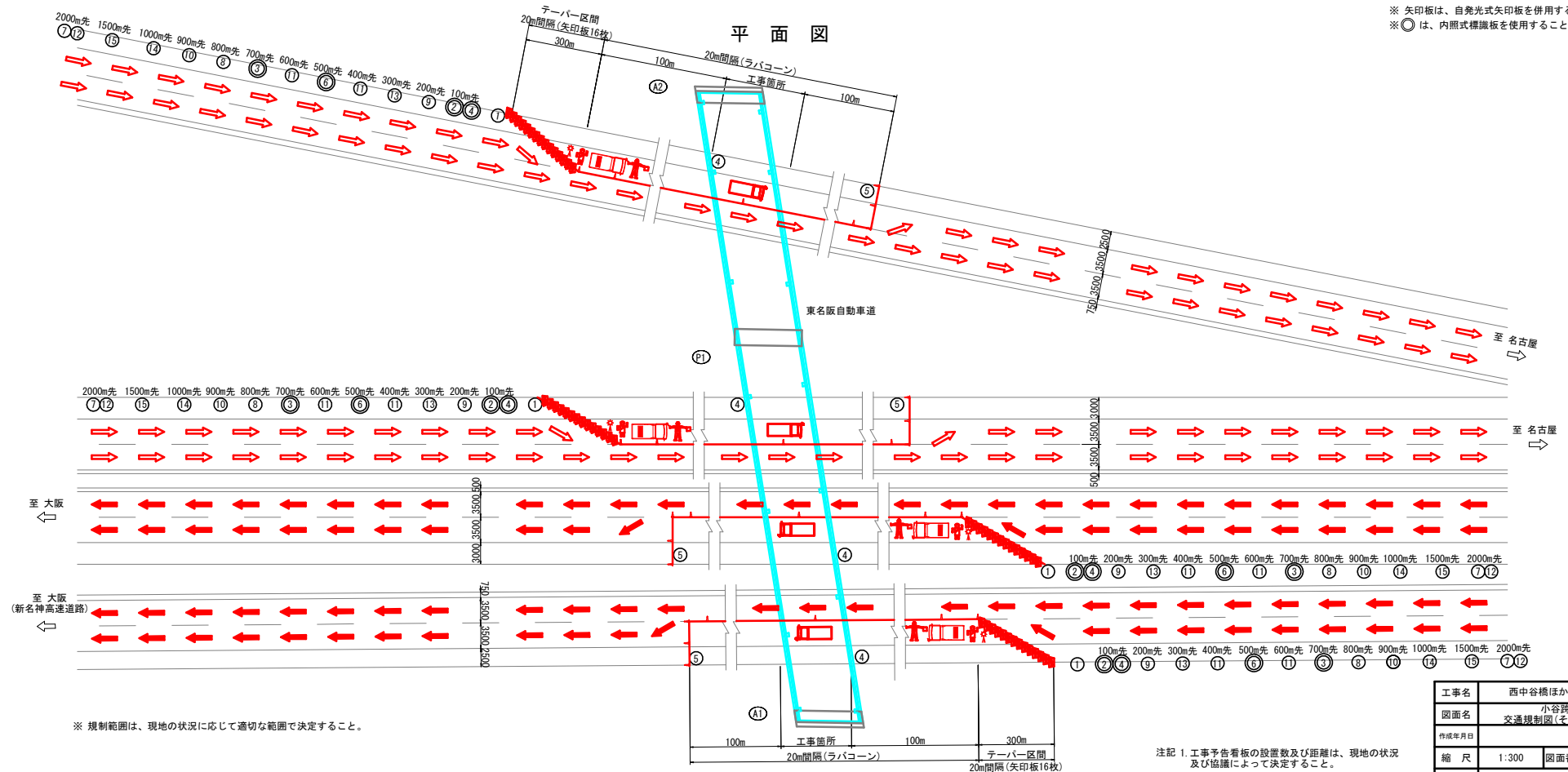
側面図 S=1:250



① 道路標識	② 道路標識	③ 道路標識	④ 道路標識	⑤ 道路標識	⑥ 道路標識	⑦ 道路標識	⑧ 道路標識	⑨ 標示板	⑩ 標示板	⑪ 標示板
⑫ 標示板	⑬ 標示板	⑭ 標示板	⑮ 標示板	▲ ラバコーン	↑ 交通監視員	🤖 ロボット	★ AVライト	👉 矢印板	🚧 標識車	

※ 矢印板は、自発光式矢印板を併用すること。
※ ○ は、内照式標識板を使用すること。

平面図



※ 規制範囲は、現地の状況に応じて適切な範囲で決定すること。

注記 1. 工事予告看板の設置数及び距離は、現地の状況及び協議によって決定すること。

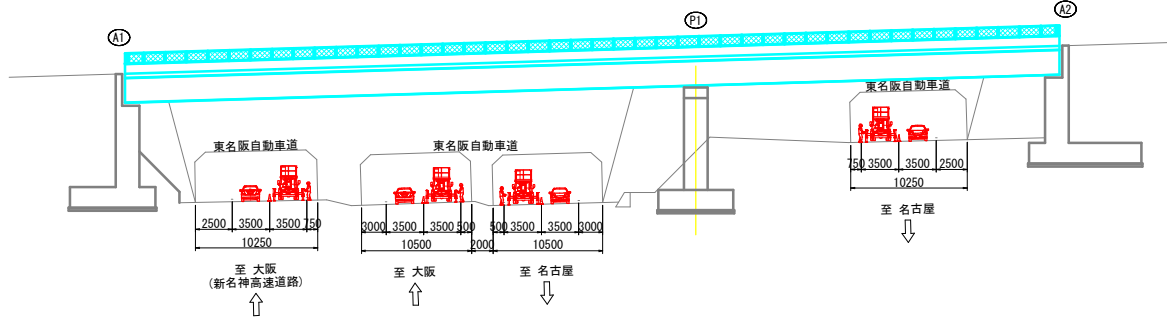
工事名	西中谷橋ほか1橋修繕工事
図面名	小谷跨道橋 交通規制図(その1)(参考図)
作成年月日	
縮尺	1:300
図面番号	29 / 30
会社名	
事業者名	

小谷跨道橋 交通規制図(その2) 縮尺 1 : 300

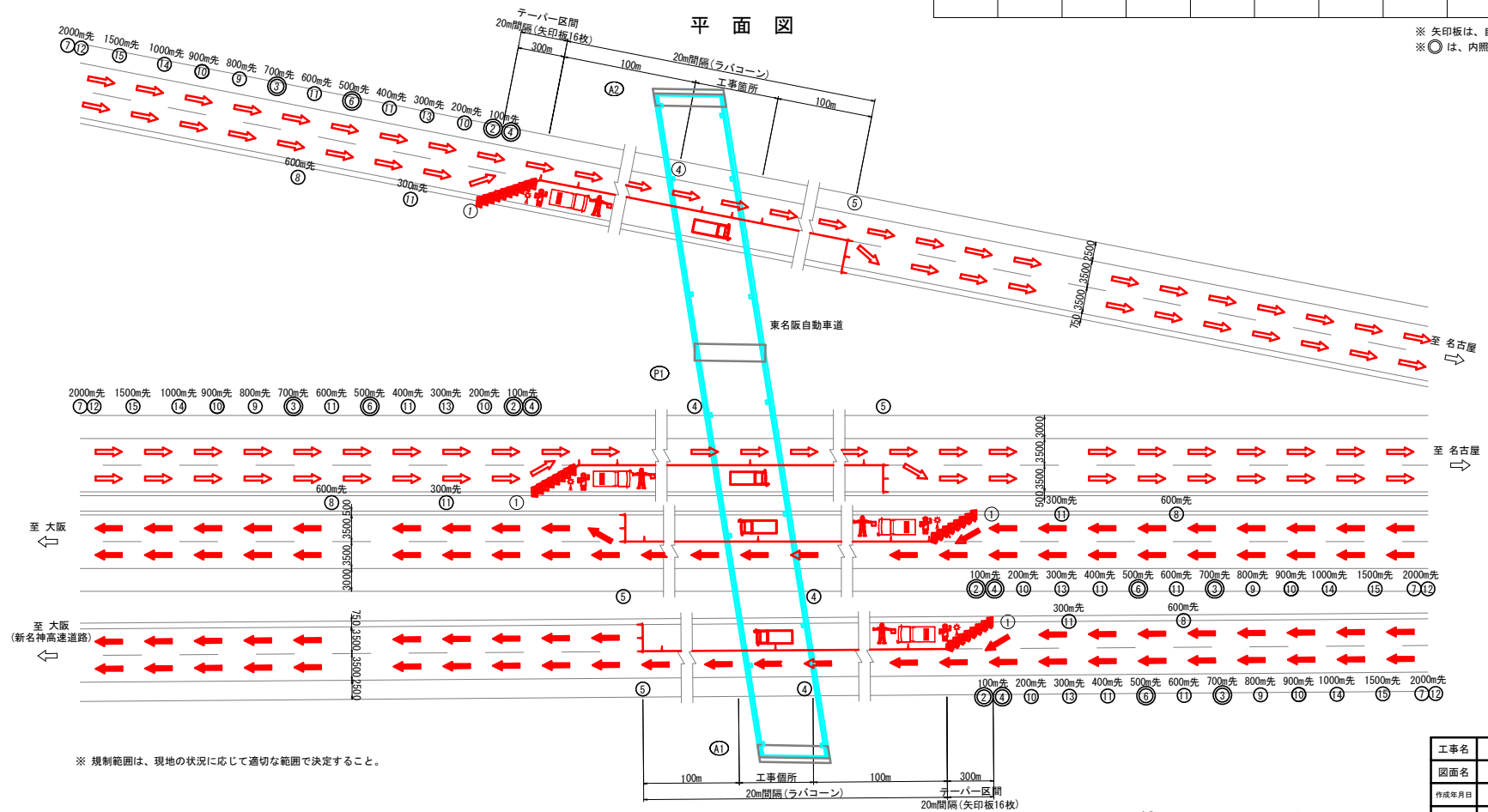
(参考図)

(追越車線規制)

側面図 S=1:250



平面図



※ 規制範囲は、現地の状況に応じて適切な範囲で決定すること。

① 道路標識	② 道路標識	③ 道路標識	④ 道路標識	⑤ 道路標識	⑥ 道路標識	⑦ 道路標識	⑧ 道路標識	⑨ 道路標識	⑩ 標示板	⑪ 標示板
⑫ 標示板	⑬ 標示板	⑭ 標示板	⑮ 標示板	△ ラバコーン	↑ 交通監視員	↑ ロボット	★ AVライト	→ 矢印板	□ 標識車	

※ 矢印板は、自発光式矢印板を併用すること。
※ ○ は、内照式標識板を使用すること。

工事名	西中谷橋ほか1橋修繕工事		
図面名	小谷跨道橋 交通規制図(その2)(参考図)		
作成年月日			
縮尺	1:300	図面番号	30 / 30
会社名			
事業者名			

注記 1. 工事予告看板の設置数及び距離は、現地の状況及び協議によって決定すること。